

ツッコミ「どうも、よろしく申し上げます」

ボケ「宜しくお願い致します」

ツッコミ「落ち着いてるね」

ボケ「よく言われます。ちゃんとしただけなんですけどね」

ツッコミ「ちゃんとしたいの？」

ボケ「ええ。そりゃもう。だから何か決める前には、必ず人に確認するようにしてるんです」

ツッコミ「ほうほう」

ボケ「なんたって勤続 35 年ですからね。それなりに付き合いも広がってくるじゃないですか」

ツッコミ「逆に狭まりそうな気がするけど……」

ボケ「この前もね、コンプライアンスについて取引先のアルバイトさんに確認してみたんですよ」

ツッコミ「なんでそこ!？」

ボケ「だって色んな仕事経験してそうじゃないですか。『ちょっと分かんないっすね』って言われちゃいましたけどね…爽やかですよ。どうして俺はこんなに汚れちゃったんだか」

ツッコミ「落ち込むなよ」

ボケ「だから次は専門家に、と思ひまして」

ツッコミ「賢明な判断だな」

ボケ「最近、やたら訪ねてくる保険屋さんに聞いてみたんですよ」

ツッコミ「コンプライアンスに保険はかからないぞ」

ボケ「その通り!でもね、アドバイスはしてくれましたよ」

ツッコミ「どんな？」

ボケ「『備えは大事ですよ』って」

ツッコミ「ただの営業じゃん!」

ボケ「備えとか言われると不安になりますね」

ツッコミ「なるなよ」

ボケ「気晴らしに経営コンサルタントにも聞きました」

ツッコミ「気が晴れるのか、それで？」

ボケ「どうして私はこんなに汚れちゃったんですかねって」

ツッコミ「テーマ変わってんじゃない」

ボケ「『それは戦略的に再検討ですね』って言われました」

ツッコミ「何も言っていないのと一緒にだよ!」

ボケ「結局どうしていいのか分かんなくなっちゃいました」

ツッコミ「そりゃなるわ」

ボケ「それでね、もうちょっと視野の広い人に聞いてみようと思ったわけなんですよ」

ツッコミ「誰に聞いたの？」

ボケ「オランダ人の知り合い」

ツッコミ「お前の視野が広がったな」

ボケ「この人がね、どんな話でもチューリップに例える達人なんですよ」

ツッコミ「嫌な癖だな」

ボケ「人生って結局何なんですかねって聞きまして」

ツッコミ「はあ……」

ボケ「『それはチューリップみたいなものです』って言われました」

ツッコミ「意味分かんねえよ」

ボケ「『今はまだ咲いてないだけです』って」

ツッコミ「それっぽいけど分からない」

ボケ「それで私のこの話、面白いのかどうか気になるじゃないですか」

ツッコミ「それは俺に聞こうよ！ほかはどうでもいいから」

ボケ「『球根ですね』って言われたんですけど、ダメってことですかね？」

ツッコミ「咲いてないってことじゃん！もういいわ」

2人「ありがとうございました」